



RFIDリーダライタ RW-X01

IoTデバイスとして大規模導入に最適な新型リーダライタ



RW-X01

Question こんなお困りごとはありませんか？



- ✓ リーダライタ本体の金額が高額
- ✓ 大規模案件では、リーダライタ数量が多くRFIDではコストが見合わない場合がある
- ✓ 複数アンテナポートの配線が煩雑
- ✓ 既存リーダライタではオーバースペック

RW-X01が解決します！！

RW-X01が解決します



- ✓ リーダライタ本体の金額が高額
A) 1台当たりの金額がリーズナブル
- ✓ リーダライタの数量が多く、コスト的に予算が合わない
A) 数量規模が大きい案件でコストメリットに強み有り
- ✓ 複数のアンテナポートから、RFIDのケーブル取り回しが煩雑で改善したい
A) 単ポートのためケーブル配線もシンプル
- ✓ 複数のアンテナを制御しようとする、ロケーション管理の設定が複雑になる
A) 単ポートのためロケーション管理もシンプル

RW-X01が提供する最大の利点は、R/W数を必要とする大規模運用におけるコストメリットです

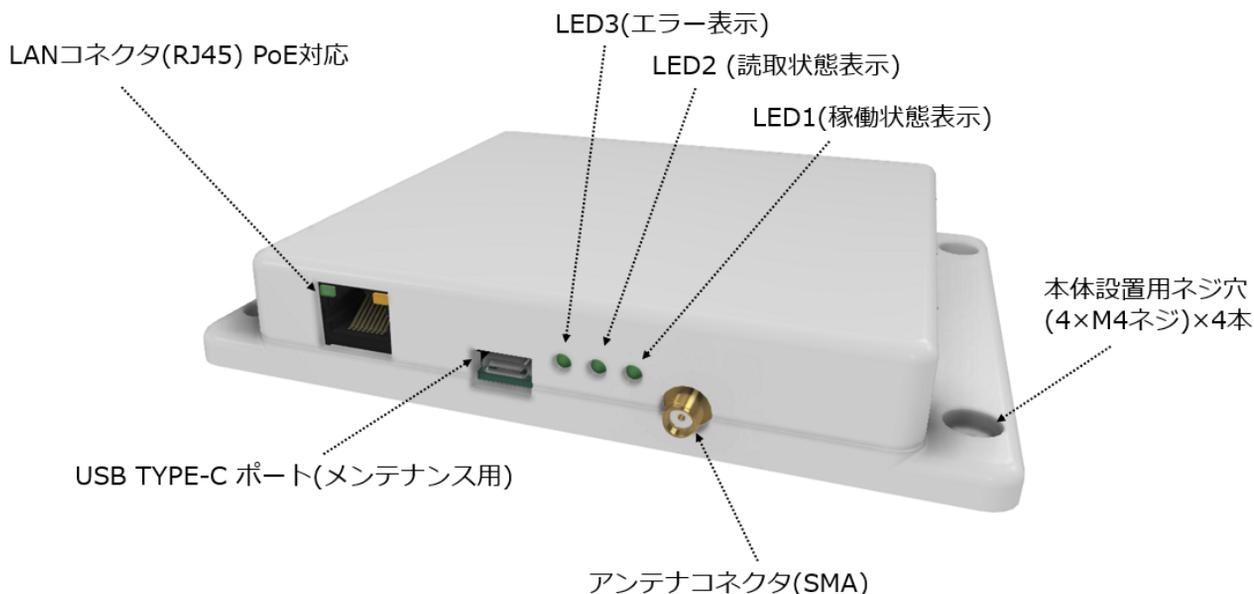
RW-X01の主な特徴

- ✓ EPCGlobal Class1 Gen2 対応
- ✓ 最大1Wまでの送信出力・設定変更可能
- ✓ アンテナポートが1つのみで構成がシンプル
- ✓ リーズナブルプライス。IoTデバイスとして、大量のR/Wを必要とする大規模アプリケーションに最適
- ✓ IoT 標準インタフェースでスタンダードな MQTT プロトコルを採用
- ✓ 読取設定、管理には RESTful API / HTTP プロトコルを適用
- ✓ 読取EPC のフィルタリング機能あり

■ RW-X01とIMPINJリーダライタのコンセプトの違い

製品写真	主な仕様	想定されるアプリケーション
<p>新型リーダライタ RW-X01</p> 	<p>メリット</p> <ul style="list-style-type: none">✓ コストがリーズナブル✓ アンテナポートが 1chのため構成がシンプル✓ アンテナ配線が容易✓ 大量のR/Wを活用する運用で最適✓ MQTTプロトコルを採用。開発が容易✓ PoE給電に対応。別途電源接続が不要 <p>デメリット</p> <ul style="list-style-type: none">✓ 本体1台に複数のアンテナが接続できない	<p>リードポイントが複数分散しており、単独読み取りが求められる運用に最適</p> <ul style="list-style-type: none">✓ スマートシェルフ✓ 工場などにおける各工程での RFID読取運用
<p>IMPINJリーダライタ R700</p> 	<p>メリット</p> <ul style="list-style-type: none">✓ 世界最高クラスの受信感度✓ 最新のエッジデバイスによる高速処理✓ 産業用途の長期間運用に耐える堅牢製✓ 大量のタグを高速で読み取る常時読取に最適✓ 本体1台に対してアンテナを4枚接続可能✓ PoE給電対応。別途電源接続が不要 <p>デメリット</p> <ul style="list-style-type: none">✓ 本体1台のコストが高い	<p>高速かつ大量タグの読み取りを必要とする運用に最適</p> <ul style="list-style-type: none">✓ RFIDゲート運用✓ 入出荷管理ゲート運用✓ トンネルゲート

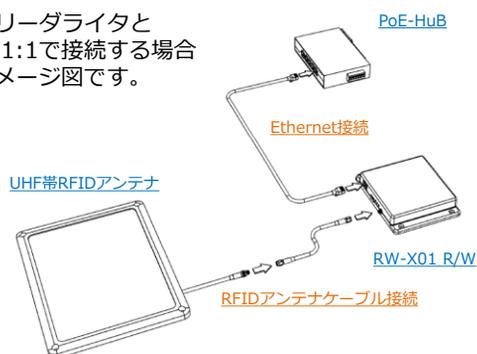
本体外観および名称



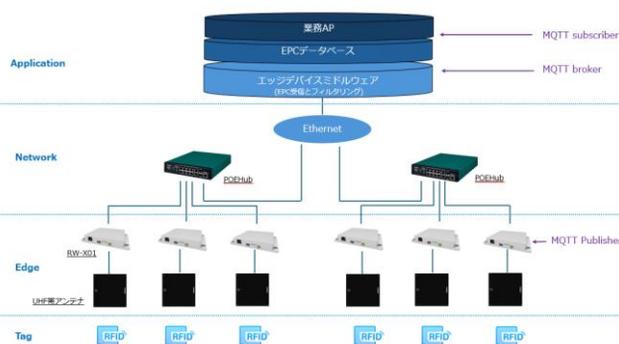
構成イメージ

構成イメージ図 (RW・アンテナ・HUB)

RW-X01リーダライトとアンテナ 1:1で接続する場合の構成イメージ図です。



構成イメージ図 (上位データベースとの接続)



RW-X01用デモアプリ イメージ

RW-X01_demo

Menu

Inventory

Firmware Update

About us

Reader Connection

192.168.2.123

Log

2023/1/15 13:42:05.785: Will QoS: AtLeastOnce

2023/1/15 13:42:05.798: Will Message Disconnected...

2023/1/15 13:42:05.801:

2023/1/15 13:42:07.048: Session: session1

2023/1/15 13:42:08.186: Toggle: Dual target

2023/1/15 13:42:13.418: Inventory Start

2023/1/15 13:42:56.908: Inventory Stop

Inventory

Start Stop Clear Save

Total Read: 1230

Unique Tags: 20

Read Rate From Start[reads/sec]: 33

Read Rate Last Second[reads/sec]: 0

Running Time: 37 sec Inventory Time (sec): 0

STOP

EPC	Last RSSI	Max RSSI	Min RSSI	Read Count
33-00-82-E2-9A-FA-1B-80-05-E6-9F-28	-48	-33	-48	163
66-66-55-55-44-33-33-22-22-11-11	-52	-37	-62	153
AD-28-01-00-12-F5-79-83-53-00-00-B2	-58	-39	-62	85
AD-28-01-00-12-F5-65-83-53-00-00-B0	-58	-39	-62	33
E2-00-42-17-85-B0-60-15-00-95-2D-7B	-62	-58	-62	7
33-13-53-54-34-D5-75-23-03-03-53-80	-58	-41	-62	20
33-00-82-E2-9A-FA-1B-80-05-E6-9F-2F	-50	-41	-62	85
11-22-33-44-55-66-77-88	-54	-33	-64	28
E2-00-42-17-86-C0-60-15-00-95-2D-8C	-46	-44	-52	21
33-13-53-64-34-D4-25-23-03-03-53-30	-56	-44	-58	27
00-6D-86-47-A8-3C-CE-6D-4D-22-18-5A	-56	-52	-58	14
24-34-D5-75-24-24-19-19-60-85-09-00	-60	-56	-60	13
FF-FF-33-B2-DD-D9-01-40-00-00-00-00	-52	-33	-62	86
38-0C-75-8C-D1-59-8A-C2-00-00-00-01	-64	-54	-58	3
E2-00-31-52-57-C6-73-39-50-41-69-CC	-60	-41	-60	27
AD-28-01-00-12-F5-6F-86-57-00-00-B1	-48	-41	-58	34
30-0C-75-8C-D1-59-1E-C0-09-00-00-C2	-56	-50	-56	17
12-34-56-78	-54	-48	-58	14
30-0C-DF-83-8D-21-18-C0-00-00-00-01	-39	-39	-62	34
33-13-53-34-34-D4-25-23-03-03-50	-50	-39	-58	26

RW-X01用のデモアプリ基本的な読み取り機能や、RF機能を設定できます。

RW-X01の活用シーン



スマートシェルフ



デスクトップカウンタ



ラインでの読み取り運用



POSレジ用

RW-X01の主な仕様情報

項目	仕様内容	備考
型番	: RW-X01	
対応RFID規格	: GS1 EPC Global Class1 Gen2, ISO/IEC 18000-63	UHF帯RFID(パッシブタイプ)
送信出力	: 最大1W	スプリアス規格値に収めるために個体差あり
周波数	: 916.8MHz~920.4MHz(4channel)	
無線設備の種別	: 第2条第1項第6号に掲げる無線設備920MHz帯構内無線局 又は陸上移動局	別途無線局免許申請手続きが必要
アンテナポート	: SMA_J×1ポート	専用アンテナケーブル及び専用アンテナを接続する事
インターフェイス	: LAN(100Base-TX), USB Type-C	USB-TYPE-C : 設定用コンソール
プロトコル	: MQTT:EPC等の取得データの送信 HTTP(RESTful API):管理・設定	
電源	: PoE(IEEE802.3af)	(37~57VDC)
寸法	: (W)155.6×(D)125.6×(H)25.0 (mm)	
重量	: 約200g	
動作温度	: 5~35℃	常温環境下の使用を想定
動作湿度	: 85 %以下 (結露無き事)	常温環境下の使用を想定
筐体材質	: 難燃性ABS樹脂	

* 仕様情報は予告なく変更する場合がございます、予めご了承下さい。

マイティキューブ株式会社

東京都新宿区四谷1-6-1 YOTSUYA TOWER 7F
TEL: 03-3355-2410(代表) FAX: 03-3355-0439

